

くろゆり通信



第113号 平成25年 5月10日発行
発行者 国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所
小渋川砂防出張所

今回のくろゆり通信は、新しく始まる工事の情報と大鹿さくら祭りでの第九代大鹿さくらの女王お披露目の話題についてご紹介させていただきます。

大鹿さくら祭り開催

今年も、4月20日（土）に大鹿さくら祭りが開催されました。今年例年より開花が早く、満開を少し過ぎたようでしたが、やはり大西公園に咲き誇る3000本の桜は見事でした。



久保田莉奈さん（左） 塩澤未緒さん（右）

第九代大鹿さくらの女王のお披露目がありました。二人とも桜のようにとってもお綺麗で、にこやかに来場者の方々と記念写真を撮る姿に、会場がより一層華やかになっていました。



鹿塩獅子舞の迫力に逃げ出す子供



第八代大鹿さくらの女王も駆けつけ、さらに会場が華やかになりました。

伊東さん（左）
小林さん（右）

人と暮らしの伊那谷遺産
プロジェクト
紹介コーナー（第2回）

おおにしやまほうかいら 大西山崩壊地



昭和36年6月29日、大鹿村を流れる小渋川沿いの大西山で山体崩壊が発生。大規模な土石流が生じ、全国各地に被害をもたらした三六災害においても特筆すべき大被害を村内にもたらした。崩壊の規模は、高さ約450m、幅約500mにも及ぶものであった。現在は、伊那谷総合治山事業所（林野庁）において治山工事が実施されている。崩壊地の麓には県立大西公園が造られており、春には「大鹿さくら祭り」が、夏には「大鹿夏祭り」が催されている。

▽所在地などの詳しい情報はコチラから御覧になれます。



伊那谷遺産プロジェクト公式サイト
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/think/heritage/>

広報

平成25年度 天竜川上流水防演習

-大規模水害・土砂災害対策広域連携実動訓練-

平成25年5月26日 8:30~12:00 ※小雨決行

メイン会場 飯田市川路地先 (天竜川右岸) サテライト会場 伊那市小出島地先 (天竜川右岸)

詳しくは <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/infomation/suibou/>

新しい工事が始まります

工事名 平成24年度 天竜川水系女高護岸工事
工期：平成25年3月5日～平成25年12月27日

本工事では、現地の自然環境に配慮し、コンクリートを極力使わず自然石により空石積護岸を造る新技术を用いています。

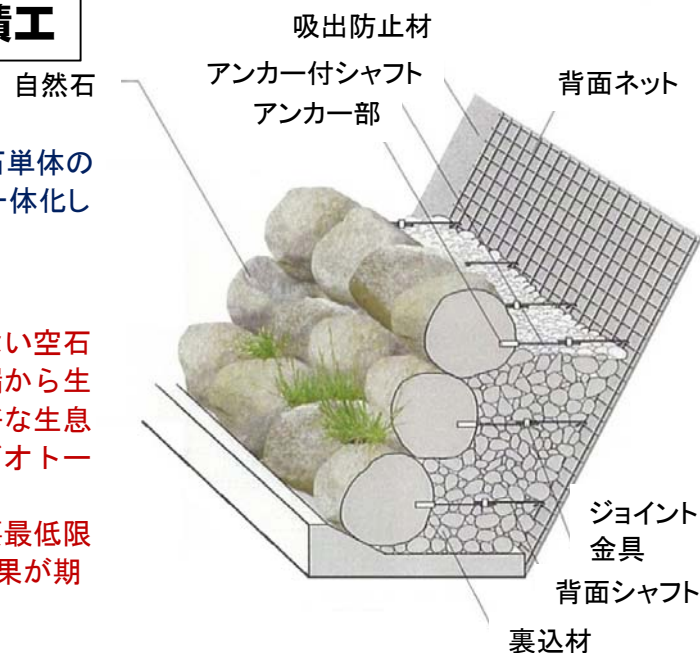
背面ネット一体型空石積工

安定した構造体

石を背面ネットに固定することで、石単体の移動・脱落が無くなり、裏込め材と一体化した強固な連続一体壁となります。

多自然空間の創出

石の隙間をコンクリートで埋めない空石積み構造であるため、石材の合端から生まれる適度な隙間が動植物に良好な生息空間を生み出し、自然な状態のビオトープ環境をつくり出します。また、コンクリートの使用を必要最低限に抑えられるため、CO₂削減効果が期待できます。



現在の様子



鹿塩川の右岸(西側)が施工範囲となります。

当社の環境方針・品質方針に基づき誠実な施工に努め安全第一にて工事を行います。

皆様のご協力をお願いいたします。

株式会社 三六組



監理技術者
春日茂樹